



号外

発行 東京清陵会(諏訪清陵高等学校同窓会・東京支部) 会長=藤森宏一 編集=82回生(昭和51年入学)

事務局 〒113-0033 文京区本郷1-10-14 加奈利屋館7F TEL & FAX 03-3812-5887 <http://www.tseiryu.com/index.html>

# 今年の東京清陵会 総会&懇親会は 10月4日(日曜日)の昼間 開催!!

## 魅力ある東京清陵会へ

会長 藤森宏一 (63回生)

桜の季節となりました。東京清陵会の皆さん、いかがお過ごしでしょうか。日頃から、東京清陵会の活動にご理解ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

今年の当番幹事82回生は、総会ならびに会報「東京清陵会だより」第26号発行準備を開始しました。これらの準備状況のお知らせと皆さんよりのご意見ご要望をお聴きするため、今年は例年より早く8月下旬発行予定の会報に先立ち号外をお届けいたします。

●今年度の総会は、10月4日(日曜日)の昼間に開催致します。

●東京清陵会は以下のような活動をしております。行事に参加しませんか。

- ①10月の総会ならびに懇親会の開催
- ②当番幹事学年編集による会報「東京清陵会だより」の発行
- ③清陵勉強会(偶数月の第4火曜日に開催、今年の2月で150回を迎えた)
- ④ゴルフ会(年2回、春/秋開催)

⑤寒水会(都立小石川高校同窓会との伊藤長七の教育理念等に関する研究会)

⑥新卒歓迎・学生交流会(清陵新卒業者の歓迎会兼OB大学生を中心とした交流会)

⑦ミドル世代交流会(社会で活躍する先輩の話聞き交流する会)

⑧東京清陵会女子部会(今年1月に準備会が発足しました)

⑨東京同窓連(59校)、南信同窓連(19校)に加盟し行事を通して各校と交流

○ご意見ご要望をアンケートハガキにご記入下さい

東京清陵会をより充実した魅力あるものにするため、ご意見・ご要望(新たなイベント例えば絵画展、見学会などの提案)をお聴かせ下さい。

○会費ならびに賛助金納入のお願い

2014年(平成26年)度より会費ならびに納入方法を改訂しました。

詳細については、「東京清陵会だより第25号」で説明しておりますが、終身会員制度を廃止し、免除会員(80歳以上及び25歳以下の会員)を除き、全ての会員の皆さんに年額2,000円を毎年お支払いいただくことになりました。振替用紙を同封しております。まだ、2014年(平成26年)度会費未納の方は納入にご協力をお願いいたします。賛助金についてもよろしくお願ひします。東京清陵会が皆さんからの会費ならびに賛助金で運営されていることをご理解いただきたく、よろしくお願ひいたします。

親睦交流、情報交換そして研鑽の場所として会員の皆さんが活用できるよう、皆さんのご意見ご要望を反映しながらより魅力ある東京清陵会に向け努力して参りますので、引き続きご支援ご協力をお願い申し上げます。

会員皆さんのますますご健勝とご活躍されますことを祈念申し上げます。

## 2015年度 東京清陵会 第49回定期記念総会案内

■日時: 2015年10月4日(日) 11時~16時30分

●総会: 11時~11時40分 (10時30分より受付開始、昼食の準備はございませんので各自でお取りください)

●パネルディスカッション: 12時30分~14時10分

●懇親会: 14時30分~16時30分

■場所: アルカディア市ヶ谷(私学会館) 3階「富士」/総会のみ 4階「飛鳥」

東京都千代田区九段北4-2-25 電話: 03-3261-9921

※市ヶ谷駅(JR、東京メトロ有楽町線、南北線、都営新宿線)下車、徒歩2分

■懇親会会費: 8,000円 (57回生以前は無料ご招待、学生は2,000円)

※出欠は8月定例会報26号に同封する返信用ハガキにてご返送ください。(今回は同封していません)

当番幹事: 82回生、次期当番83回生、サブ幹事92回生、102回生、112回生(今年度から110回代もサブ幹事に)

# 創立120周年記念総会へ向けて

## 決意表明

当番幹事学年代表 82回生 北原謙

我々82回生が清陵に入学したのは1975年、40年前だ。80周年式典があり、小菅校長(45回)の式辞、松崎学友会長(80回)の挨拶、飯島宗一・広島大学学長(41回)の記念講演と格調高い話が続く。これが清陵かと衝撃を受けた。分科会では、今年総会でパネリストを務めていただく、藤森照信氏(68回、当時、東大大学院)の姿も。

それから20年。1995年1月に阪神大震災、3月に地下鉄サリン事件と続いた。100周年記念式典では、こちらも今年のパネリスト小林和男氏(62回、当時、NHK解説主幹)が『国外に飛び出して25年』を講演。

さらに20年。2015年、我々も55歳、当番幹事が回って来た。東日本大震災で絆を感じ、混沌とした国際情勢の中で、日本がどのような立場を占めたいのか、どのような点で最前列の位置に値する国になりたいか、パネルディスカッションにはそんな我々ひとりひとりの立ち位置を見直す機会になればとの想いも込めたい。号外/会報、総会パネルディスカッション/懇親会に周年記念の新しい工夫を盛り込み、東京清陵会の歴史と伝統に新たな一頁を加えられたらと願う。

## 東京清陵会 パネルディスカッション

### テーマ：「清陵からグローバルへ」

東京清陵会総会が日曜日午前の開催になり、また母校創立120周年を記念し、パネルディスカッションを開催します。信州諏訪の自然、人の中で培われた清陵魂が東京でグローバルに開花しています。清陵生、日本へ、海外へ、その活躍のダイナミズムと問題意識を熱く語っていただきます。8月発行の会報でも、パネリスト取材による前哨戦を繰り広げます。ご期待ください。(82回生 北原謙)

### ■パネリスト紹介■

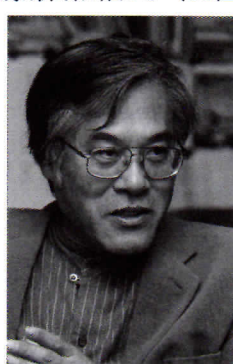
小林和男氏 (62回生)



■茅野市玉川出身。東京外語大卒業後、NHK記者。モスクワ支局長。海外駐在14年。海外ウィークリー、NHKスペシャルキャスター。ソ

連崩壊の報道等で菊池寛賞、モスクワジャーナリスト同盟賞。ロシア文化への貢献でロシア政府プーシキン勲章を受章。解説主幹、作新学院大学教授を経て現在フリージャーナリスト。サイトウ・キネン財団評議員、下野新聞客員論説委員などを歴任。著書に『エルミターージュの緞帳』(日本エッセイスト・クラブ賞)他多数。

藤森照信氏 (68回生)



■茅野市宮川出身。清陵では心理学研究会に入り、クラスの活動と学友会の活動に注力。東北大学建築学科に進み、東京大学大学院博士課程を修了。東京大学生産技術研究所

にて同教授に就任。現在、工学院大学特任教授、東京大学名誉教授。建築史家として『明治の東京計画』、『日本の近代建築』(岩波書店刊)などを著述、建築家としても茅野市(神長官守矢資料館)などを手がける。

伊藤洋一氏 (71回生)



■諏訪市中州出身。祖父、父と三代、清陵。清陵では社会部に所属。安保などの社会問題に関心をもち、清陵祭で展示を行う他、深志に出向き、意見

交換会も。早稲田大学政経学部を卒業、時事通信社を経て、住友信託銀行へ。現在は三井住友トラスト基礎研究所研究主幹。著書に『本当はすごい日本の産業力』他多数。テレビ局のコメンテーターも務める。

## 東京清陵会 懇親会概要

### 学年対抗参加人数コンテスト

今年の総会懇親会は300人の参加を目指し、学年対抗参加人数コンテストを行います。表彰は、①先輩世代(当番幹事より上81回以前)、②後輩世代(次年度当番幹事より下84回以降)、③女子最多参加学年(82、83回を除く)の三部門を予定。今のうちから各学年で参加呼びかけをお願いします。(82回生 青木基浩)

### 懇親会で自由交流タイムを

今年から日曜開催、これまで平日夜で参加できなかった方も参加されます。そこで総会懇親会での同窓生の交流を活発にすべく、総会返信ハガキで仕事・趣味など、交流可能な分野を事前エントリ

ーいただいた方には、当日交流名簿を配布、希望する方のテーブルで自由に交流できる時間帯を設けます。後輩のために一肌脱いでくださる先輩方、大歓迎。若手中堅もエントリーをお願いします。詳しくは定例会報をご覧ください。(82回生 村松俊樹)

### 女性参加者限定ギフトもご用意

なるべく多くの女性の方々に総会にご参加いただけますよう、初めての企画として女性限定スモールギフトをご用意いたします。

都内百貨店勤務32年の私が清陵オトナ女子にふさわしい、エレガントでキュートなグッズを調達するようにとのミッションをいただきましたので、がんばります。どうぞ女性の皆様、お誘いあわせの上ご参加ください。(82回生 高橋佳子)

# 東京清陵会ワーキンググループの活動報告

2011年秋に、82回生、83回生、84回生の有志により、東京清陵会を活性化するために中堅世代が立ち上がることが必要と、『活性化ワーキンググループ』が発足しました。

## いよいよ始動!! 女子部会キックオフ

昨年より発足に向けて準備を始めていた東京清陵会の女子部会。本格活動に向けて2015年1月17日に、会長、副会長、発起人が集まって「キックオフランチ会」を行いました。当日参加したOGは年齢差約40歳。清陵時代はクラスに女子が1~2名という時代からほぼ半々の20代まで世代をまたいで集まることができ、実際の活動に向けた思いを熱く語り合いました。

発足の主な目的は「交流と発信」です。地元を離れ東京で暮らす同じ清陵出身女性の活躍の様子を広くお知らせしたり、女性ならではの悩みや苦勞を共有し合える場になればと考えます。

春には会報、今年度の半ばには交流イベントも考えています。参加希望の方はぜひ、下記アドレスにお問い合わせください。

tokyo-seiryokai@eos.ocn.ne.jp

(88回生 佐藤美智子)



## ミドル交流会 開催報告

2015年3月1日(日)、ミドル交流会がアルカディア市ヶ谷にて開催されました。

南保勝美(78回生):明治大学・前法学部学部長から『会社法』の基礎を知る、大槻利樹(83回生):アイティメディア(株)代表取締役から「ビジネス最前線にて」、小松裕(83回生):衆議院議員から「日本に健康を創る」と講演を頂いたあと、パネルディスカッションでは各パネリストから、現在の仕事やそこに至るまでの経緯・苦勞などについて熱く語って頂きました。

第二部交流会では和気藹々とした雰囲気の中、参加者の交流を深めることができました。(83回生 岡本徹)

## 予告! 新卒歓迎・学生交流会

上京したての清陵卒業生に東京清陵会の存在を知ってもらい、諸行事への参加を促したいとの願いから、2年前に始まった『新卒歓迎・学生交流会』。

今年はアルカディア市ヶ谷にて、5月10日13時より行われます。予算の許す範囲で昼食会として楽しめるものとし、くつろいだ雰囲気の中で、学生会員同士の交流を深めることのできる企画を練っています。

(84回生 赤羽俊昭)

## 働くことを考える会 ～プレ就活～

昨年まで3年間総会懇親会の中で「交流タイム」としてWG主催で行ってききましたが、今年から単独イベントとして、より充実させます。働くことをキャリアの視点から考え、採用サイドの生の声、若手社会人の話、就活経験談、相談テーブルなど、実践的内容を準備し、プレ就活との位置付けです。(82回生 北原譲)

■11月29日(日) 13:00~16:30

■アルカディア市ヶ谷

開催幹事は86、91、99回生を予定。3年生に限らず、どの学年も大歓迎。

詳細は会報、東京清陵会ホームページに掲載します。

<http://www.tseiryoo.com/index.html>

## 参加者求む 東京清陵会ゴルフコンペ

会員の交流・親睦を兼ねて、春と秋の年2回行っています。上は50回生から下は84回生の方まで参加頂いて、楽しい1日を過ごしています。まだ参加したことのない方、特に85回生以下の会員の方の参加をお待ちしています。(82回 青木基浩)

■第24回ゴルフコンペ

日時:4月23日(木)

場所:紫カントリークラブ あやめコース

●連絡先:スタジオパラム 清水(84回生)

TEL:03-3518-2385 FAX:03-3518-2386

## 120周年記念 本部総会・懇親会の予告

■日時:6月27日(土) 13:30~総会、15:00~パネルディスカッション、17:00~懇親会

■場所:ホテル紅や

超高齢化から人口減少という新たな局面に直面している日本、そして母校清陵の未来について、熱い議論の場となるような120周年の記念すべき総会にたくさんの方の出席を是非ともお願い致します。また、懇親会も多くの同窓生が参加頂ける様、80歳以上の方の会費を無料にします。

諏訪の地酒の試飲コーナー、清陵の名入りのミニ酒升、更に120周年記念のデザイン手拭いの販売等盛りだくさんの企画で思い出に残る懇親会を目指します。(82回生 八幡明宏)

■パネルディスカッションの内容

今年は母校創立120周年、本部総会において、記念パネルディスカッションを開催します。①産業各分野から ②世代を超えたパネリストが ③10年後を熱く予想 ④会報特集でも議論に加わります。

パネリストには、金融商社分野からは原大氏(73回生、前三菱東京UFJ銀行-代表取締役副頭取、現在双日-代表取締役副会長)、先端技術分野からは小池康博氏(76回生、慶應義塾大学理工学部教授)、資源エネルギー素材分野から黒田茂氏(82回生、JFEスチール-理事-薄板セクター部長)、生活サービス分野からは、小松文美氏(91回生、日本たばこ産業-医薬事業部医薬情報部-次長)が登場。モデレーターは北原譲(82回生)が務めます。

会報のパネルディスカッション特集にはパネリストの取材に加えて、情報通信分野からは岩本敏男氏(74回生、NTTデータ代表取締役社長)、社会インフラ分野からは竹内雅彦氏(82回生、清水建設プロジェクト設計第二部長)、経済全般・もの造り分野からは金子哲哉氏(89回生、丸紅経済研究所-経済調査チーム長)、また、社会/生活分野から村上あかね氏(95回生、東大社研准教授を経て、現在、桃山学院大学准教授、家族社会学)が寄稿で参加します。ご期待ください。(82回生 北原譲)

## 8月発行の定例会報 『東京清陵会だより2015』の編集へ向けて

### 編集方針について

編集長：竹内雅彦 (82回生)

記念すべき清陵創立120周年の東京清陵会だよりの会報委員を務めることとなりました。思えば40年前諏訪を離れ上京したものの、事あるごとに清陵時代の思い出が心に生き続けてきたように思えます。40年前の出会いに感謝し、故郷の母校にお返しをしなければとの思いです。同期の絆を頼りに、母校の先輩・後輩・恩師の活躍ぶりや120年の重みを感じながら編集に携わりたいと思います。

### 120年間に活躍した 同窓生を紹介します！

創立以来、多くの同窓生が各界で活躍されています。でも、案外知らなかったりするのではないのでしょうか。そこで、120周年の節目に、同窓生の活躍を再確認する企画を行うことにしました。

8月定例会報にて、これら同窓生を一挙に紹介します。現在、当番幹事中心に独断でリストアップ中。ご期待ください。

(82回生 小野隆吾)

### 清陵OB医師による 健康座談会の開催

首都圏で活躍する82回生医師による座談会の模様を掲載します。医師になった経緯やその後の苦労など、ざっくばらんに座談会形式でお話いただけます。

医療の現状や健康上のアドバイスなどもお聞きできる予定です。同窓生医師の活躍の様子をご期待ください。

(82回生 高橋茂樹)

### これから10年を語る 座談会

「同窓会これから10年でどんな変化をさせたいか」というテーマで、20代～30代の若手の皆さんとの座談会を開催します。同窓会をどう位置付け、活用するか。例えば、会報はホームページに、総会は母校・本部・東京を映像で繋ぐとか自由に語ってもらいたいと思います。座談会の内容は定例会報に掲載します。

(82回生 宮坂忠利)

### 「会報誌上美術展」の ご案内・募集

卒業生の中には美術系大学卒業生も少なくなく、作家も多数です。そこで、創立120周年を記念して会報誌上にて作品発表を行うこととなりました。6人前後の方しか載せることができませんが、自薦他薦にて事務局までお申し込みお願い致します。

(82回生 篠原誠一/東京芸大卒)

### 当番幹事が清陵勉強会に登壇 第151回勉強会 (4月28日)

清陵勉強会も150回を数えました。講師の大半は同窓生ですが、今年は当番幹事学年が登壇します。

■4月28日(火) 18:00 剛堂会館  
①「加齢に伴う目の病気」 佐野研二氏  
(あすみが丘佐野眼科 滋賀医科大学卒)

明確な症状もなく徐々に進行し、時に重篤な障害を残してしまう「加齢に伴う目の病気」についての講演を通して皆さんのQuality of lifeに貢献したいと思います。

②「腰痛改善の体幹筋力強化とは？」  
村松俊樹氏 (公立昭和病院整形外科部長 筑波大学医学専門学群卒)

最近腰痛の改善法として筋力トレーニング、特に体幹筋トレが有効と言われていています。しかしどのような根拠に基づいてかは知られていません。体幹筋トレの理論的説明と実践を通しての腰痛改善の取り組みを紹介いたします。

ご出席は、原則メールであらかじめ連絡をお願いします。なお、会費は4月から700円になります。

■連絡先：米山 (63回生)

mk-yone3545@angel.ocn.ne.jp

### 東京清陵会の活動を さらに双方向へ

東京清陵会の活動の更なる活性化のため、以下の募集を行い、8月定例会報で紹介させていただきます。

ご応募・お問い合わせは事務局(tokyos eiryokai@eos.ocn.ne.jp)まで。

会報掲載の紙面調整のため、投稿前に、事務局にエントリーメールをお願いします。

詳細については、同窓会ホームページに4月末までに掲載いたします。

#### ①同期会活動紹介の募集

同期会でのイベント等の活動状況、同期の方への呼びかけなどを取材し、紹介させていただきます。ぜひ、ご応募下さい。

#### ②大学・職場での活動紹介の募集

多数の同窓生が集う大学や職場での学年をこえた同窓会活動を紹介させていた

できます。400～500字の紹介文と写真データのご応募をお願いします。

#### ③学年同期会概況の募集

同期会参加のきっかけ作りや、他学年の同期会活動を知る機会づくりのため、各学年同期会の概況を紹介いたします。200字以内で同期会開催記録、次回案内、連絡先電話・アドレスなどのご投稿をお願いいたします。各学年幹事の皆様、ご協力をよろしくお願ひいたします。

#### ④学年幹事選出のお願い

学年幹事は、同窓会活動のかねめとなります。学年幹事未選出の学年(90、100、102、105、107、109、112回生)の皆様は、ぜひとも幹事選出をお願いいたします。

特に、102、112回は2015年度プレ幹事ですのでよろしくお願ひいたします。

(82回生 小野隆吾)

### 皆さんの声を反映します =アンケート調査のお願い=

幹事と会員双方向の同窓会にすべく、皆さんの声をアンケート調査で伺います。ご協力をお願いします。

回答は、同封の返信ハガキにご記入の上、4月30日までにご返信ください。切手は不要です。アンケートの結果は、会報等をお知らせします。

なお、返信ハガキにメールアドレスをご記入いただいた方には、同窓会のイベント、集まり等のご案内をメールにて差し上げます。

### 編集後記

同級会にも参加したことがない人間がひょんなことから、会報号外を担当させていただき、諸先輩や同期とつながるきっかけとなりました。号外発行にご協力いただいた皆さま、特に昨年幹事で、編集を全面的にサポートいただいた田中達也様、同じく印刷封入発送手配で尽力いただいた矢崎理恵様、にあらためてお礼申し上げます。(82回生 小野隆吾)